

こども落語会

1月17日(火)榿尾小学校にて公民講座「こども落語会」が開催されました。参加者は43名です。当日は、桂 米福かつら よねぶく師匠をお招きし、「笑うことの大切さ」を学びました。日常生活においてマスクを着用する時間が縮まらない社会の中で、声を出して笑う機会が減っていることが懸念されています。声を出して笑うことは、自律神経を整え、免疫を活性化させる効果もあり、こどもたちは落語を交えて笑うことの大切さを学びました。



桂師匠による本場の落語を体験する前に、生徒たちは「落語の基本」「服装」「道具の使い方」「落語の歴史」を習い、落語をより楽しめるよう、師匠からレクチャーを受けました。

落語のむずかしい小話に挑戦した山本さん（低学年生）。桂師匠からサポートを受けながら、堂々とした落語を披露！会場からたくさんの笑いが湧き上がりました。



ワークショップでは、高学年生たちが舞台にあがって、落語を披露しました。ワークショップ後、村杉くん（高学年生）は「素晴らしい経験ができてよかったです。」と、桂師匠にお礼をのべました。